

フランス語初級I Elementary French 1

演習 1単位 1学期

【担当教員】

稲垣 文雄

【教員室または連絡先】

物質・材料 経営情報1号棟502室

【授業目的及び達成目標】

実際に使えるフランス語の初歩的知識と実践的スキルを身につけるとともに、フランス文化についての初歩的理解を得ることを目標にします。本学の教育目的1に該当。具体的な達成目標は、以下の通りです。

- * フランス語のつづりが読め、通じる範囲内の発音ができる。
- * 簡単なフランス語文を聞いて理解でき、自分でも言える。
- * 日常生活における簡単な会話ができる。
- * 日常生活の基礎的な単語を覚えて、口頭で言える。
- * 初歩的な文法知識を習得する。
- * フランスの文化、実生活についての初歩的理解を得る。

【授業キーワード】

フランス語。初級。コミュニケーション。

【授業内容及び授業方法】

口頭表現の練習に重点を置いた参加型の授業を目指します。初歩なので、フランス語の発音と綴りの読み方から始め、基本的な文法項目順に授業を進めます。フランス人に通じる範囲内の発音ができるようになることと日常生活における基本語彙の習得を念頭に置きつつ、基本的な文法事項を学んでゆきます。文法事項は簡単な口頭表現に必須なものを厳選し、それを用いた表現を使うことによって覚えてゆきます。文法知識の詰め込みに終わることのないよう、先を急がず、随時復習をしながら授業を進めます。最初の授業で、授業の進め方を具体的に説明します。

【授業項目】

1. フランス語の音、あいさつの表現
2. フランス語の文字と発音、礼の言い方、軽いあやまり方。
3. 名詞、別れのあいさつ
4. 冠詞、リエゾン、エリズィオン、注文の表現
5. 形容詞、曜日
6. 主語人称代名詞と動詞être、国籍・国語等
7. 否定文・疑問文、数1～10
8. 会話練習
9. 指示代名詞、所有形容詞、特殊な形容詞、物の尋ね方
10. 指示形容詞、前置詞と冠詞、1日
11. 動詞avoir、数量の表現
12. ミニ会話練習
13. 数10～20、時刻の表現等
14. 1学期の総復習
15. 試験

【教科書】

『使って覚える実用フランス語』 稲垣文雄著 朝日出版社 2400円＋税

【参考書】

辞書『クラウン仏和辞典』三省堂

【成績の評価方法と評価項目】

学期末試験の成績(90%)と授業の平常点(10%)によって評価します。

【留意事項】

未知の外国語を習得するにはある程度の努力と忍耐が必要とされるのが現実ですが、できる限り楽しく学びたいと考えています。最初の授業で、授業の仕方を具体的に説明しますから、納得したうえで受講してください。受講者の要望も可能な限り取り入れます。私語は授業妨害になるので、厳禁します。

授業中に生じた疑問点は後回しにせずその場で解決すべきなので、気軽に質問をしてください。初歩的なこと・同じことを繰り返し質問してもとがめられることはありません。予習よりは復習のほうが重要です。

フランス語初級Iとフランス語初級IIをとおして履修してはじめて、初等フランス語をひととおり修得することになるので、両者の継続的履修が望まれます。

【担当教員】

稲垣 文雄

【教員室または連絡先】

物質・材料 経営情報1号棟 502室

【授業目的及び達成目標】

実践的なフランス語力の養成を目指します。フランスに旅行したとき自分の用をどうにかまかなえる会話力を身につけること。本学の教育目的1に該当。具体的な達成目標は以下の通りです。

- * 日常生活における平易な会話力を身につける。
- * 旅行に要する基本的な会話表現を修得する。
- * フランス旅行に関わる実際的な知識を得る。
- * 現在時制の範囲内の基本的な文法知識を習得する
- * 11月中旬に実施される、実用フランス語技能検定試験(仏検)5級合格。
- * フランスの文化・現状についての理解を深める。

【授業キーワード】

フランス語。初級。コミュニケーション。

【授業内容及び授業方法】

実践的・基本的なフランス語運用能力を身につけて、平易な日常会話力およびフランス語圏に旅行したときに自分の用をどうにかまかなえる会話力を養う練習をします。また、フランスの文化についての理解を深めるとともに、実際にフランス語圏に行ったときに役立つ知識も併せて学びます。フランス語初級Iに引き続き、聞く、話すといった実践的練習を重ねながら基本的な文法知識の習得に努めますが、後半は教科書と辞書をたよりに平易なフランス語文を解釈する訓練を加えます。

【授業項目】

1. 第1群規則動詞、第2群規則動詞、季節
2. 疑問形容詞、月
3. 不規則活用動詞 aller, venir、近接未来、近接過去
4. 人称代名詞強勢形、年、週
5. 比較の表現、方位、天体
6. 命令文、助動詞的な動詞
7. 非人称構文、天候・時刻の表現
8. 様々な否定表現、買い物の表現、遠近の表現
9. 代名動詞
10. 実用フランス語技能検定試験(仏検)5級模擬試験
11. 目的語人称代名詞1、数21~69
12. 目的語人称代名詞2、コンピュータ・メール用語
13. 会話練習(買い物、レストラン、地下鉄に乗る、列車の切符を買う)
14. 2学期の総復習
15. 試験

【教科書】

『使って覚える実用フランス語』 稲垣文雄著 朝日出版社 2400円+税

【参考書】

辞書『クラウン仏和辞典』三省堂

【成績の評価方法と評価項目】

学期末試験の成績(90%)と授業の平常点(10%)によって評価します。

【留意事項】

受講者はすでにフランス語初級Iを履修している(単位を取得したかどうかは問わない)という前提で講義をします。最初の授業で、授業の仕方を具体的に説明しますから、納得したうえで受講してください。受講者の要望も可能な限り取り入れます。私語は授業妨害になるので、厳禁します。

授業中に生じた疑問点は後回しにせずその場で解決すべきなので、気軽に質問をしてください。初歩的なこと・同じことを繰り返し質問してもとがめられることはありません。予習よりは復習のほうが重要です。

【担当教員】

稲垣 文雄

【教員室または連絡先】

物質・材料 経営情報1号棟 502室

【授業目的及び達成目標】

簡単なフランス語が聞き取れ、話せるコミュニケーション力を養成することを目的とする。本学の教育目的1に該当。具体的達成目標は以下の通り。

1. 初歩的会話力を身につける。
2. フランス語圏に旅行したとき、最低限の用をまかなえる。

【授業キーワード】

フランス語、初歩、会話

【授業内容及び授業方法】

口頭での初歩的なフランス語会話力を身につけるために、耳と口で繰り返し練習する。簡単なフランス語を聞いて理解して、それを自分で繰り返す。書いて覚えるという姿勢はとらず、その場で口頭で覚える。必要に応じて、文法の復習的な説明を加えます。最初の授業で、具体的に説明します。

【授業項目】

1. フランス語の発音。
2. フランス語の単語を発音する。
3. 挨拶の表現。
4. 自己紹介。
5. 家族について言う。
6. 好き嫌いの表現。
7. 自分の持ち物について言う。
8. 住居について言う。
9. 身体・服装の表現。
10. ホテルに泊まる。
11. 地下鉄に乗る。
12. キャフェに入る。
13. レストランで食事をする。
14. 買い物をする。
15. 試験

【教科書】

『新訂版・えすかご1』 藤田裕二著 朝日出版社 2,300円
教科書の他、適宜プリントを加えます。

【成績の評価方法と評価項目】

学期末におこなう個人面接形式の会話テストの結果と(50%)と授業の平常点(50%)によって評価します。

【留意事項】

フランス語初級1だけしか履修していない者は、文法知識が不十分なので、フランス語初級2を平行して履修することが望ましい。

【担当教員】

宮内 俊至

【教員室または連絡先】

非常勤講師

【授業目的及び達成目標】

ドイツ語の発音と文法の基礎を学ぶことにより、初歩的なドイツ語能力を習得する。

【授業キーワード】

動詞の現在人称変化、名詞の性、前置詞の格支配

【授業内容及び授業方法】

ドイツ語の発音と文法を教科書にそって学習する。

【授業項目】

動詞の現在人称変化、名詞の性と数、人称代名詞、未来時刻、接続詞、前置詞、分離・非分離動詞、命令形

【教科書】

中山豊「明快ドイツ文法」白水社

【成績の評価方法と評価項目】

定期試験、学習態度、出席状況などにより総合的に評価する。

【留意事項】

予習・復習および宿題は必ず行うこと。

【担当教員】

宮内 俊至

【教員室または連絡先】

非常勤講師

【授業目的及び達成目標】

1学期に続き、ドイツ語の発音と文法の基礎を学ぶことにより、初歩的なドイツ語能力を習得する。

【授業キーワード】

形容詞、語法の助動詞、現在完了形、受動文

【授業内容及び授業方法】

ドイツ語の発音と文法を教科書にそって学習する。

【授業項目】

形容詞、語法の助動詞、過去人称変化、現在完了形、分詞、再帰動詞、受動文、関係代名詞

【教科書】

中山豊「明快ドイツ文法」白水社

【成績の評価方法と評価項目】

定期試験、学習態度、出席状況などにより総合的に評価する。

【留意事項】

予習・復習および宿題は必ず行うこと。

【担当教員】

宮内 俊至

【教員室または連絡先】

非常勤講師

【授業目的及び達成目標】

ドイツ語の初歩的な表現力を習得する。

【授業キーワード】

ドイツ語コミュニケーション、発音練習、会話練習

【授業内容及び授業方法】

教科書にそって会話練習を中心に学習する。

【授業項目】

Wie heissen Sie? Wie geht es Ihnen?

Wie spät ist es jetzt? Wir fahren nach Paris. 等

【教科書】

市川宏子 他「トライ・ドイツ語」同学社

【成績の評価方法及び評価項目】

定期試験、学習態度、出席状況などにより総合的に評価する。

【留意事項】

クラス定員を最大十数名程度とする。

【担当教員】

梅田 純子

【教員室または連絡先】

非常勤講師
umeda@chinanetwork.jp

【授業目的及び達成目標】

四声が正しく言える。ピンイン(発音記号)が読める。初歩的な会話ができる。基礎的文法事項を身につける。

【授業キーワード】

中国語。入門。コミュニケーション

【授業内容及び授業方法】

DVDやフラッシュカードなどを用いて参加型の授業を行う。

【授業項目】

1. 中国語について
2. 発音
3. 人称代名詞
4. ”是”の文
5. ”?”の疑問文
6. 自己紹介
7. これ・それ・あれ
8. 疑問詞”什?”
9. 形容詞の文
10. 選択疑問文
11. 数の数え方
12. 月・日・曜日の言い方

【教科書】

『中国語10課』方如偉・王智新・鏡屋一著、白水社出版

【参考書】

授業時適宜知らせる。

【成績の評価方法と評価項目】

学期末試験、提出課題、授業中の取り組み姿勢を総合的に評価する。

【留意事項】

中国語のコミュニケーション力をつけることを重視しているので、積極的に授業に参加することを望む。

【担当教員】

梅田 純子

【教員室または連絡先】

非常勤講師
umeda@chinanetwork.jp

【授業目的及び達成目標】

初歩的な会話ができる。基礎的文法事項を身につける。

【授業キーワード】

中国語。初級。コミュニケーション。

【授業内容及び授業方法】

実用としての中国語に重点を置いた参加型の授業を行う。

【授業項目】

1. 動詞の文
2. 進行形
3. 時刻の言い方
4. 疑問詞の”?”
5. 所有・所在
6. ～したいです
7. ～してください
8. 反復疑問文
9. 量詞
10. ～ができます
11. ～が好きです
12. 経験

【教科書】

『中国語10課』方如偉・王智新・鑑屋一著、白水社出版

【参考書】

授業時適宜知らせる。

【成績の評価方法と評価項目】

学期末試験、提出課題、授業中の取り組み姿勢を総合的に評価する。

【留意事項】

ピンインが読めることを前提に授業を行う。

【担当教員】

梅田 純子

【教員室または連絡先】

非常勤講師
umeda@chinanetwork.jp

【授業目的及び達成目標】

中国語のコミュニケーション能力を高める。語彙を増やす。

【授業キーワード】

中国語。中級。コミュニケーション。

【授業内容及び授業方法】

コミュニケーションに重点を置いた参加型の授業を行う。

【授業項目】

1. 空港で
2. 飛行機で
3. ホテルの受付で
4. 天安門で
5. 年齢・干支
6. 故宮で

【教科書】

『恋する莎莎』相原茂・陳淑梅・飯田敦子著、朝日出版社。

【参考書】

授業時適宜知らせる。

【成績の評価方法と評価項目】

学期末試験、提出課題、授業中の取り組み姿勢を総合的に評価する。

【留意事項】

発音や文法など基本事項がわかることを前提に授業を行う。

【担当教員】

庵 大漢

【教員室または連絡先】

非常勤講師 E-mail: qqen78a9k@car.ocn.ne.jp

【授業目的及び達成目標】

基礎的な韓国語運用能力を習得してもらうとともに、言語の学習を通じて韓国の文化に接してもらいます。
[1]韓国語を表す文字であるハングルの読み書きができる、[2]韓国語であいさつ語などの日常生活の決まり文句が運用できる、[3]韓国語で簡単な自己紹介ができる、これら三つを達成目標とします。

【授業キーワード】

韓国語、ハングル、初級

【授業内容及び授業方法】

【授業項目】に示したものを学習してもらいます。授業はおおむね、[1]復習20分、[2]韓国の文化事象10分、[3]【授業項目】に示した学習内容の学習60分で構成されます。[2]は担当教員の講義形式をとります。[1]と[3]は学習者自身の活動がメインとなります。随時小テストを行い、学習内容の理解度を確認します。

【授業項目】

以下を予定しています。

1. ガイダンス、韓国語の文字と構成
2. 基本母音字、あいさつ語
3. 基本子音字、お礼とお詫びの言葉
4. 合成子音字、肯定と否定の言葉
5. 合成母音字、出会いと別れの言葉
6. 終声子音字(パッチム)、食事の時の言葉
7. 発音の変化(リエゾンなど)、お祝いの言葉
8. まとめ[1]、自分の名前をハングルで書く
9. 体言の丁寧形
10. 体言の否定形
11. 助詞(主題、追加・添加)
12. 人称代名詞
13. 視聴覚教材を用いた韓国語学習・韓国文化体験
14. まとめ[2]、自己紹介文を作る
15. 学期末試験

【教科書】

李昌圭『文法から学べる韓国語』(2009年11月 ナツメ社 1800円＋税 CD付)。
教科書のほかに、担当教員が作成したレジュメ・プリントを適宜配布します。

【参考書】

授業中に適宜紹介します。

【成績の評価方法と評価項目】

平常点(出席状況・小テスト・課題提出)50%、学期末試験(筆記試験)50%

【担当教員】

庵 大漢

【教員室または連絡先】

非常勤講師 E-mail:qqen78a9k@car.ocn.ne.jp

【授業目的及び達成目標】

「韓国語初級I」で学んだことを基礎に、韓国語の基本的な文法事項を習得してもらうことで、豊かな韓国語運用能力を身につけてもらうとともに、言語の学習を通じて韓国の文化・社会に対する理解を深めてもらいます。[1]韓国語で自分の意思が表現できる、[2]韓国語で身の回りのものについて質問・説明できる、[3]韓国語で簡単な自己紹介ができる、ことを目標とします。

【授業キーワード】

韓国語、コミュニケーション、初級

【授業内容及び授業方法】

【授業項目】に示したものを学習してもらいます。授業はおおむね、[1]復習20分、[2]韓国の文化事象10分、[3]【授業項目】に示した学習内容の学習60分で構成されます。[2]は担当教員の講義形式をとります。[1]と[3]は学習者自身の活動がメインとなります。随時小テストを行い、学習内容の理解度を確認します。

【授業項目】

以下を予定しています。

1. ガイダンス、1学期学習内容の復習
2. 指示代名詞と指示の連体詞
3. 存在詞、助詞(所有、主格、場所)
4. 位置関係の言葉、助詞(並列)
5. 用言の丁寧形、助詞(目的)
6. 否定の表現、助詞(移動)
7. 助詞(場所、手段、比較、方向、共同)
8. 漢数詞(年月日・電話番号の言い方など)
9. 固有数詞(時刻・年齢の言い方など)
10. 希望の表現、
11. 勧誘の表現
12. 条件・仮定の表現
13. 視聴覚教材を用いた韓国語学習・韓国文化体験
14. まとめ、自己紹介文を作る
15. 学期末試験

【教科書】

李昌圭『文法から学べる韓国語』(2009年11月 ナツメ社 1800円＋税 CD付き)。
教科書のほかに、担当教員が作成したレジュメ・プリントを適宜配布します。

【成績の評価方法と評価項目】

平常点(出席状況・小テスト)50%、学期末試験50%(筆記試験)

【留意事項】

「韓国語初級I」を履修している、もしくはハングルの読み書きができる程度の韓国語能力を有している、という前提で授業を行います。

【担当教員】

庵 大漢

【教員室または連絡先】

非常勤講師 E-mail:qqen78a9k@car.ocn.ne.jp

【授業目的及び達成目標】

韓国人の話す簡単な韓国語が聞き取れ、韓国人に簡単な韓国語で自分の意思が伝えられる程度の韓国語運用能力を習得してもらうとともに、言語の学習を通じて韓国の文化・社会に対する理解を深めてもらいます。韓国に旅行した時、最低限の用がまかなえる程度の韓国語コミュニケーション能力及び韓国文化についての理解を備えてもらうことを目標とします。

【授業キーワード】

韓国語、コミュニケーション

【授業内容及び授業方法】

韓国に旅行することを想定し、現地で必要になる韓国語をシチュエーションごとに学習してもらいます。関連する韓国の文化・現状について担当教員が説明を加えます。授業はおおむね、復習20分、当日の学習内容70分で構成されます。自然に使えられるよう、耳と口で繰り返し練習してもらいます。文法事項については、必要に応じて簡単な説明を加えます。

【授業項目】

以下を予定しています。

1. ガイダンス、韓国語・韓国に関する概論
2. 基本フレーズ[1]
3. 基本フレーズ[2]
4. 機内で
5. 到着空港で
6. ホテルで
7. 知っておくと便利な言葉
8. レストランで
9. 焼肉屋で
10. ショッピング
11. 観光
12. トラブルへの対処
13. 視聴覚教材を用いた韓国語学習・韓国文化体験
14. まとめ
15. 学期末試験

【教科書】

鶴見ユミ『単語でカンタン！旅行韓国語会話』(2008年7月 Jリサーチ出版 1000円＋税 CD付)

【成績の評価方法と評価項目】

平常点(出席状況・小テスト)50%、学期末に行う個人面接形式の会話テスト50%

【留意事項】

授業に積極的に取り組んでください。

スペイン語初級I
Elementary Spanish 1

演習 1単位 1学期

【担当教員】

未定

【授業目的及び達成目標】

基礎的なスペイン語の語彙と文法を理解することにより基礎的なスペイン語の会話を聞き取り、及びスペイン語で簡単な文章を読めるようにする。

Provide basic vocabulary and grammar to understand spoken Spanish, and read simple Spanish texts

【授業キーワード】

スペイン語語彙、スペイン語文法 数詞

Spanish vocabulary, grammar, and cardinal number

【授業内容及び授業方法】

教室内の読解、会話を行い。宿題により書く能力を養う。

Readings and conversations in the classroom plus written exercises as homework

【留意事項】

※H22年度開講せず。

【担当教員】

未定

【授業目的及び達成目標】

基礎的なスペイン語の語彙と文法を理解することにより、基礎的なスペイン語の会話及びスペイン語で簡単な文章を読み書き出来るようにする。

Provide basic vocabulary and grammar to understand spoken Spanish, be able to communicate in Spanish and read as well as write simple Spanish texts

【授業キーワード】

スペイン語語彙、スペイン語文法 序数
Spanish vocabulary, grammar and ordinal number

【授業内容及び授業方法】

教室内の読解、会話を行い、宿題により書く能力を養う。

Readings and conversations in the classroom plus written exercises as homework

【留意事項】

※H22年度開講せず。